

# 平成29年度 第2回 学校協議会 記録

○日時 平成29年11月24日(金) 午後15時32分～17時05分

○場所 本校 高等部棟2階 図書室

○参加者 学校協議会委員 守口市教育センター センター長 吉川 弘美 様  
立命館大学 産業社会学科 教授 青山 芳文 様  
門真市公共職業安定所 専門援助部門 統括職業指導官  
野志 秀憲 様  
社会福祉法人 一粒のからし種 グレース工房 理事長  
福田 章男 様  
PTA会長 中重 早苗 様

学校協議会事務局 郡司校長 與賀田事務長 佐野教頭 紙野教頭  
室田小学部主事 山本中学部主事 石田高等部主事  
各分掌部長 医療的ケア安全委員長 木戸養護教諭

○内容

<はじめに>

学校長挨拶

2学期は様々な行事がありました。いつも応援ありがとうございます。  
子どもたちは様々な体験を通して成長しています。  
本日は忌憚のないご意見をお願いします。

学校協議会会長挨拶

9月30日(土)の運動会を拝見、子ども達の意欲が現れていました。また、子どもへの配慮が十分されていきました。本日もいろいろ学ばせていただきます。よろしくお願いします。

<報告>

1 今年度の学校経営計画の進捗状況について(校長)

校長)平成29年度 学校経営計画の3「本年度の取組内容及び自己評価」より  
進捗状況を説明。

各分掌よりの報告(分掌長)

①教務部 ②進路部 ③自活・研究部 ⑤健康安全部 ⑥支援部 ⑦総務情報部

2 「授業力・自己肯定感授業力向上プロジェクト「JJup」の進捗状況について(教頭)

- ・全体研修会と研究授業
- ・カリキュラムマネジメント…シラバスの検討、キャリア教育プログラムの検討
- ・実践交流会
- ・NEWSの発行…JJup 日より
- ・JJUP スケールを盛り込んだ形の指導案の検討

第3回学校協議会で 本プロジェクトの2年間の成果、課題、今後の展開を報告する予定。

### 3 授業アンケートの結果について（教頭）

- ・授業評価については各学部で85%から94%で昨年度より高評価を得ている。
- ・提出率向上が課題。

### 4 学校教育自己診断の実施について（教頭）

- ・実施日 平成29年12月5日（火）～ 12月18日（月）
- ・自己診断票の改訂

### 5 質疑・協議等

- ・進路関係 教員の入れ替わりに対する対応は→若手の教員が増えている。それを受けて進路指導部では特に高等部の教員への研修の充実に努めている。  
進路先でA型・B型の割合は→卒業後すぐにA型に進む生徒はこれまでいなかったが、訓練を行いA型に進んだ生徒はいた。生活介護・B型等は生徒の様子によって変化する。
- ・地域支援関係 認定子ども園が増えている。公立3園に統合になるが、私立への支援はどのように行っていくますか→現状では私立の幼稚園の相談が増えてきている。私立へのサポートもニーズがあれば進める。  
校外の支援、地域の支援学級からの相談はどのようなものか→支援学級からの困りごと相談、特に授業に関する相談が多い。
- ・健康安全関係 大規模災害マニュアル、不審者対策、危機管理マニュアルはどのように整備されているか→毎年更新している。  
セアカゴケグモ・ヒアリに対する対策は→セアカゴケグモについては時期を決めて適宜駆除を行っている。ヒアリについては情報不足もあるが、国からの情報を周知している。
- ・研修関係 教員の研修内容をHPにあげている学校があるが、保護者は先生方がどのような研修を行っているのかも知りたいので検討を。
- ・授業力向上について  
JJ-upは授業力UP⇒自己肯定感が上がる。授業力UPは教員の自信になり、その結果「子どもたちがわかって動ける授業」につながる。  
一つひとつの取り組みをやって、課題が見つかる。JJ-upの報告を受けて、学校の中が動いていると感じた。ポスター発表形式の取り組みをとっても楽しみにしている。
- ・授業アンケートについて  
すべての授業を見ていないこと、生徒本人に様子を聞いても答えられない場合もあるので正確に記入できないこともある。  
授業アンケート資料を見て、先生方の担当教科の多さ、先生方の指導の苦労が伺える。

### 6 連絡

- ・学校運営協議会について府の動きのお知らせ（校長）
- ・第3回学校協議会の予定について（教頭）